

ODA によるベトナム地場産業支援のプロセス形成

コンサルタント海外事業本部 環境事業部 地域整備部 谷口雅彦 他

○キーワード

地場産業支援、ベトナム北西部、貧困削減、能力開発、品質改善、農産加工、手工芸

○概要

地場産業支援は農村開発ならびに貧困削減の戦略の一つとして、近年 ODA の世界でも注目を浴びている。この一環として、JICA は「ベトナム農村社会における社会経済開発のための地場産業振興に係る能力向上プロジェクト」を 2008 年 12 月からベトナム北西部において実施している。同プロジェクトは、ベトナムにおける地場産業支援モデルを構築するための一連の研修プログラムとパイロット事業やマーケティング活動を通じて、行政機関の能力開発を目的としている。これまでの同プロジェクトでの活動成果を踏まえ、本稿では、地場産業支援の方法論および ODA による民間支援の重要性について議論する。

○技術ポイント

民間支援はわが国 ODA の新たな援助課題であり、いまだ公的機関がどのように技術支援していくべきか、技術と経験の蓄積が不足している分野である。同課題に取り組んでいる本プロジェクトは、ベトナム北西部という最貧困地域の伝統的な特産品に新たな価値を見出し、製品開発からマーケティングに至る支援を行っている。本稿では、とくにパイロット事業を通じた経験から地場産業振興のプロセスを検証しており、今後同様のプロジェクトを実施する上での留意事項を論述している。

- ① パイロット事業の選定方法
- ② 地場産業支援モデルを形成する上での地場産品選び
- ③ 短期的なプロジェクトで結果を出す方法とプロジェクト運営
- ④ ODA による民間支援の効果

○図・表・写真等



パイロット事業(縫製技術トレーニング)

織物生産はベトナム北西部の最も代表的な地場産業である。パイロット事業では少数民族の伝統的織物を生産する 4 生産組合に対して、主に縫製トレーニングと新商品開発を支援している。



パイロット事業(有機茶生産への挑戦)

農産加工では、製茶、ワイン生産、オレンジ加工と多様な産品を取り扱っている。とくに、製茶はベトナム北西部の代表的な農産加工品であり、パイロット事業では有機茶の生産などに取り組んでいる。



マーケティング支援

パイロット事業による成果の有効性を示すために、実際に販路を形成すべく、生産者の展示会への参加支援や、専門家によるベトナム・日本での個別店舗訪問を実施し、マーケティング調査と販路形成に取り組んでいる。